

朝起きた瞬間から見える幸せ。両眼30分の手術で、快適に見える生活がずっと続きます

コンタクトはつける時代から“入れる”時代へ。近視治療「ICL手術」

白内障手術・ICL手術専門 眼科こがクリニック 眼科こがクリニック 検索

“ICL手術が不安な方へ”

低濃度笑気麻酔について

ICL手術は目薬の麻酔でまったく問題ありませんが、手術に対する不安感の強い人のために、同院ではリラックス効果と痛みを和らげる効果のある「低濃度笑気麻酔」を導入。歯科では、こどもの治療などで以前から使用されている方法です。

手術中にマスクの脇から酸素と笑気を混合した気体を流します。笑気ガスを止めると、すぐに麻酔効果はなくなり、歩いて帰宅できます。

現在では、ICL手術を受ける人の大半が希望され「手術がラクだった」「あっという間に終わった」と好評だそう。



ICL手術の認定医(左)とインストラクター(右)の認定証。
ICL手術の実績は800眼以上



眼科こがクリニック
古賀 貴久 院長

【プロフィール】1995年、熊本大学医学部卒業。同大学眼科研修医を経て、武蔵野赤十字病院眼科(東京都)に国内留学。熊本大学大学院卒業後、医学博士号取得。イリノイ大学シカゴ校留学を経て2009年、「眼科こがクリニック」を開院。2016年ICL認定医、2021年ICLインストラクターに認定

そこで今注目されているのが「ICL手術」。薄く目に優しい素材で作られたレンズを目の中に入れてレンズを矯正する方法です。手術後1カ月程度は目薬が必要ですが、毎日のケアは不要、目覚めた瞬間から裸眼でくっきり見えるようになるそう。万が一、見え方に満足できない時は、レンズを取り出して元に戻せるため、安全性の高い手術といえます。

「21歳〜45歳くらいまでの近視の方が最もよい適応です。ICL手術を受けても40歳代半ばになると、同世代の裸眼視力のよい方と同じで近くを見る時は老眼鏡が必要になります。私がなぜICL手術を受けていないのかよく聞かれますが、既に50歳代で遠近両用の眼鏡を使用しており、手術を受けても老眼鏡が必要になるためです。もう少し若かったらよかったのですが…」

最近では、災害時のことを考えて「コンタクトがゴロゴロする」などの理由で、50歳代で手術を受ける人もいます。同院では、副院長を含む8人のスタッフがすでにICL手術を受けているので経験者ならでのアドバイスも受けられます。ぜひ気軽に相談を。

コンタクトレンズや眼鏡に代わる厚労省の認可を受けた近視治療「ICL手術」

顔の印象を変えずに視力矯正が叶うコンタクトレンズ。便利な反面、使用方法を誤ると重大なトラブルにも。「コンタクトレンズ」の古賀院長にお話を伺いました。

「コンタクトレンズや眼鏡に代わる厚労省の認可を受けた近視治療「ICL手術」

「コンタクトレンズや眼鏡に代わる厚労省の認可を受けた近視治療「ICL手術」

「コンタクトレンズや眼鏡に代わる厚労省の認可を受けた近視治療「ICL手術」

新しい近視治療として脚光を浴びている「ICL手術」。今回は特にコンタクトレンズに比べどんなメリットがあるのか、「眼科こがクリニック」の古賀院長にお話を伺いました。

「コンタクトレンズ装用者の10人に1人が眼障害! 放置すると失明の可能性も」

「コンタクトレンズ装用者の10人に1人が眼障害を起した方の6割は適切な定期検査を受けておらず、コンタクトレンズを安全に使うには正しい毎日のケアと眼科医による定期検査が極めて重要です」と院長。

ICL手術を受けた私たち8人が質問に何でもお答えします!

HP インスタ

ホームページの初診予約サービスで簡単予約ができます

【コンタクトレンズ】

角膜に直接接触する

毎日の正しいケアが重要

【ICL 眼内コンタクトレンズ】

目の中にレンズを移植

お手入れ不要 (年1回の定期受診をお勧めしています)

コンタクトレンズとICL手術の費用比較

コンタクトレンズ (ワンデイタイプ)	ICL手術
1カ月で両眼6000円とすると	乱視なし 両眼 66万円
10年間で72万円	乱視あり 両眼 72万円
	*税込・自由診療・保証期間3年

*ICL手術は片眼なら10～15分程度、両眼なら20～30分程度で、日帰り手術です

10年以上使用するならICL手術が経済的です

眼科こがクリニック
☎096(377)1701

住所/ 熊本市中央区八王寺町40-5

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30～11:00	●	●	●	●	●*	●*
13:30～16:30	●/手術	●/手術	●/手術	●/手術	休	休

*金・土は11:30まで 休診/日曜・祝日【完全予約制】

